

2015年度第1四半期 決算説明資料

2015年7月30日
関西電力株式会社

資料 目次

	(Page)
■2015年度 第1四半期決算の概要	
・ 決算概要（連結・個別）	----- 2
・ 主要データ（個別）	----- 3
・ 販売電力量の状況	----- 4
■2015年度 第1四半期決算の実績	
・ 個別決算	----- 5
・ 連結決算	----- 7
■2015年度 業績予想	
・ 業績予想（連結・個別）	----- 9
■グループ事業の決算概要	
・ グループ事業の決算概要	----- 12
・ グループ事業の通期収支見通し	----- 13
■参考資料	----- 15

(単位:億円)	連結			個別			連単倍率	
	2015-1Q	2014-1Q	増減	2015-1Q	2014-1Q	増減	2015-1Q	2014-1Q
売上高	7,991	7,912	+78 (+1.0%)	7,057	7,023	+33 (+0.5%)	1.13	1.13
営業損益	837	△398	+1,236 (-)	716	△513	+1,230 (-)	1.17	—
経常損益	807	△322	+1,130 (-)	777	△372	+1,149 (-)	1.04	—
四半期純損益※	529	△290	+819 (-)	538	△281	+819 (-)	0.98	—

※連結の四半期純損益は親会社株主に帰属する四半期純損益を指す。

(単位:億円)	連結			個別		
	2015/6末	2015/3末	増減	2015/6末	2015/3末	増減
総資産	75,640	77,433	△1,793 (△2.3%)	66,026	67,689	△1,663 (△2.5%)
有利子負債	42,396	43,152	△756 (△1.8%)	37,828	38,752	△924 (△2.4%)
自己資本比率	14.8%	13.4%	+1.4%	10.6%	9.4%	+1.2%

主要データ(個別)

	2015-1Q		2014-1Q		増減
販売電力量(億kWh) (対前年同期比、%)	(97.1)	307	(97.4)	316	△9
電灯	(99.0)	99	(95.4)	100	△1
電力	(96.2)	207	(98.3)	215	△8
原子力利用率(%)		0.0		0.0	0
出水率(%)		113.4		84.5	+28.9
全日本原油CIF価格(\$/b)		59.5		109.5	△50
為替レート(インターバンク)(円/\$)		121		102	+19
金利(長期プライムレート)(%)		1.15		1.20	△0.05

販売電力量の状況

【対前年同期比較】

(単位:百万kWh,%)

		4月	5月	6月	第1Q累計	
特定規模需要以外	電 灯	3,832 (103.8)	3,409 (97.4)	2,704 (94.9)	9,946 (99.0)	
	電 力	低 圧	345 (106.8)	328 (104.6)	314 (97.9)	987 (103.1)
		その他	64 (97.4)	62 (88.6)	47 (89.1)	173 (91.8)
	計	409 (105.2)	390 (101.7)	361 (96.7)	1,160 (101.3)	
	電灯電力計	4,241 (104.0)	3,799 (97.8)	3,065 (95.1)	11,105 (99.3)	
特定規模需要		6,529 (96.8)	6,320 (95.3)	6,706 (95.6)	19,555 (95.9)	
合 計		10,770 (99.5)	10,119 (96.2)	9,771 (95.5)	30,660 (97.1)	

内特定再規模	業務用	2,340 (97.3)	2,258 (98.1)	2,428 (95.8)	7,026 (97.0)
	産業用・その他	4,189 (96.5)	4,062 (93.8)	4,278 (95.5)	12,529 (95.3)

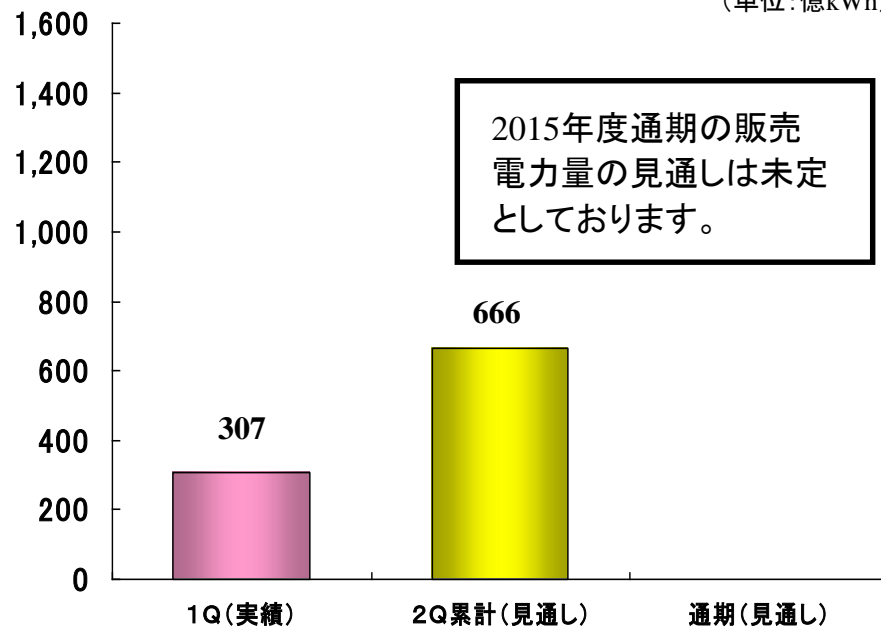
* ()内の数値は対前年比の%

(実績)

節電・省エネルギーへのご協力をいただいたことなどから、総販売電力量は、306億6千万kWhと前年同期に比べて2.9%減少しました。

【販売電力量の実績・見通し】

(単位:億kWh)



(見通し)

下期の販売電力量に及ぼす節電等の影響が見通せないことなどから、通期の販売電力量の見通しは未定としております。

経常収益・費用増減(個別)

(単位:億円)	2015-1Q	2014-1Q	増減	増減説明
経常収益合計	7,245	7,300	△55	
(売上高再掲)	(7,057)	(7,023)	(+33)	
電灯電力料収入	6,379	6,454	△75	<ul style="list-style-type: none"> ・販売電力量の減少による減 △180 ・燃料費調整額による減 △250 ・料金改定による増 +190 ・再エネ賦課金による増 +172
その他	865	845	+19	
経常費用合計	6,468	7,672	△1,204	
人件費	588	551	+37	
燃料費	1,867	2,902	△1,035	火力燃料費 △1,035
原子力バックエンド費用	90	100	△10	
修繕費	364	420	△56	
公租公課	362	356	+6	
減価償却費	692	739	△46	
購入電力料	1,222	1,455	△232	他社 △120、地帯間 △111
支払利息	120	128	△7	
その他	1,158	1,017	+140	再エネ納付金 +172
経常損益	777	△372	+1,149	
四半期純損益	538	△281	+819	

・出水率の上昇	△140
・販売電力量の減	△130
・燃料価格の変動	△960
・油種構成改善	△210
・円安	+260
・購入電力量減等	+140

貸借対照表の増減(個別)

(単位:億円)	2015/6末	2015/3末	増減	増減説明
資 産	66,026	67,689	△1,663	現金・預金の減 $\Delta 1,458$ 設備投資による増 $+440$ 減価償却による減 $\Delta 697$
負 債	59,020	61,300	△2,280	未払金・未払費用等の減 $\Delta 1,781$ 有利子負債の減 $\Delta 924$
純資産	7,005	6,388	617	四半期純利益 $+538$

経常収益・費用増減(連結)

(単位:億円)	2015-1Q	2014-1Q	増減	増減説明
経常収益合計	8,104	8,140	△36	
(売上高再掲)	(7,991)	(7,912)	(+78)	
電気事業営業収益	6,883	6,829	+54	
その他事業営業収益	1,107	1,083	+24	
営業外収益	113	227	△114	有価証券売却益 △108
経常費用合計	7,296	8,463	△1,166	
電気事業営業費用	6,211	7,350	△1,138	火力燃料費 △1,035
その他事業営業費用	941	959	△18	
営業外費用	143	152	△8	
経常損益	807	△322	+1,130	
四半期純損益※	529	△290	+819	
包括利益	854	△280	+1,135	

※連結の四半期純損益は親会社株主に帰属する四半期純損益を指す。

貸借対照表の増減(連結)

(単位:億円)	2015/6末	2015/3末	増減	増減説明
資産	75,640	77,433	△1,793	設備投資による増 +878、減価償却による減 △907 現金・預金の減 △1,755
負債	64,185	66,831	△2,645	支払手形及び買掛金等の減 △2,013、有利子負債の減 △756
純資産	11,454	10,602	+852	四半期純利益※ +529

セグメント別決算概要

(単位:億円)	報告セグメント		その他	合計	調整額	連結ベース
	電気事業	情報通信事業				
売上高	6,910 (+54)	510 (-)	1,215 (△3)	8,636 (+50)	△645 (+27)	7,991 (+78)
外販売上高	6,883 (+54)	423 (+1)	683 (+22)	7,991 (+78)	—	7,991 (+78)
営業損益	673 (+1,193)	48 (-)	104 (+41)	826 (+1,234)	11 (+1)	837 (+1,236)

* ()内は対前年同期差を表す。

2015年度 業績予想(連結・個別)

<業績予想>

第2四半期累計期間の利益予想につきましては、供給力の見通しが不透明であることなどから、一定の前提を置いて業績を想定することができないため、未定としておりましたが、最近の需給状況等を踏まえ、業績予想を算定しましたのでお知らせいたします。

なお、通期業績予想につきましては、供給力の見通しが不透明であり、また、下期の販売電力量に及ぼす節電等の影響が見通せないことなどから、現時点では一定の前提を置いて業績を想定することができないため、引き続き未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった時点において、速やかに開示いたします。

<配当予想>

通期の業績予想が引き続き見通せない状況であり、経営環境が依然として不透明であることなどから、今年度の中間配当を実施しないことといたします。

なお、期末配当予想については、引き続き未定とさせていただきます。

2015年度 第2四半期累計期間業績予想 (対前年同期実績)

(単位:億円)	連結			個別		
	2015-2Q	2014-2Q	増減	2015-2Q	2014-2Q	増減
売上高	16,700	16,776	(△0.5%) △76	14,900	15,048	(△1.0%) △148
営業損益	1,500	42	(-) +1,457	1,300	△169	(-) +1,469
経常損益	1,400	18	(-) +1,381	1,300	△117	(-) +1,417
四半期純損益※	930	26	(-) +903	900	△41	(-) +941

※連結の四半期純損益は親会社株主に帰属する四半期純損益を指す。

<主要データ>

	2015-2Q	2014-2Q
販売電力量(億kWh)	666	668
電灯	210	211
電力	456	457
原子力利用率(%)	0.0	0.0
出水率(%)	106.6	93.4
全日本原油CIF価格(\$/b)	62程度	109.5
為替レート(インターバンク)(円/\$)	123程度	103
金利(長期プライムレート)(%)	1.15程度	1.18

<影響額>

(単位:億円)	2015-2Q	2014-2Q
原子力利用率:1%	40	(※) 62
出水率:1%	9	12
全日本原油CIF価格:1\$/b	54	47
為替レート:1円/\$	36	63
金利:1%	25	24

(※)2014年度第2四半期累計期間の原子力利用率1%影響額は、美浜1,2号機廃炉前の発電電力量を基に算定。

上記の「影響額」については、一定の前提に基づき算定した理論値であり、前提諸元が急激かつ大幅に変動する場合等には、上記の影響額により算出される変動影響が実際の費用変動と乖離する場合があります。

【2015年度配当予想】

	中間	期末	年間
1株当たりの配当金	0円	未定	未定

グループ事業の決算概要

(単位:億円)		2015-1Q	2014-1Q	増減	増減説明
グループ事業 全体 ※1	外売上高	1,099	1,075	+24	
	経常損益	182	123	+58	
総合 エネルギー ※2	外売上高	226	231	△5	・ガス販売数量の減
	経常損益	58	17	+40	・ガス原料費用の減
情報通信	外売上高	423	422	+1	
	経常損益	42	42	±0	
生活アメニティ	外売上高	227	177	+49	・住宅分譲戸数の増
	経常損益	41	24	+16	
その他	外売上高	222	243	△21	・工事受注の減
	経常損益	39	39	±0	

※1 本表の数値は、原則、連結決算上の相殺消去等を行う前の、各社実績を単純合計した数値である。
(経常損益は持分法適用会社の持分相当額を算入)

※2 附帯事業(ガス事業、燃料販売事業、蒸気供給事業の一部)を含む。関西電力電気事業を含まない。

(単位:億円)		今回予想	4月公表	増減	増減説明
グループ事業 全体 ※1	外売上高	—	—	—	グループ事業全体及びその他 についての収支見通しは未定と しております。
	経常損益	—	—	—	
総合 エネルギー ※2	外売上高	990	1,040	△50	・ガス販売数量の減
	経常損益	120	150	△30	・ガス原料費用の増
情報通信	外売上高	1,750	1,750	—	
	経常損益	120	120	—	
生活アメニティ	外売上高	950	950	—	
	経常損益	80	80	—	
その他	外売上高	—	—	—	
	経常損益	—	—	—	

※1 本表の数値は、原則、連結決算上の相殺消去等を行う前の、各社計画及び実績を単純合計した数値である。
(経常損益は持分法適用会社の持分相当額を算入)

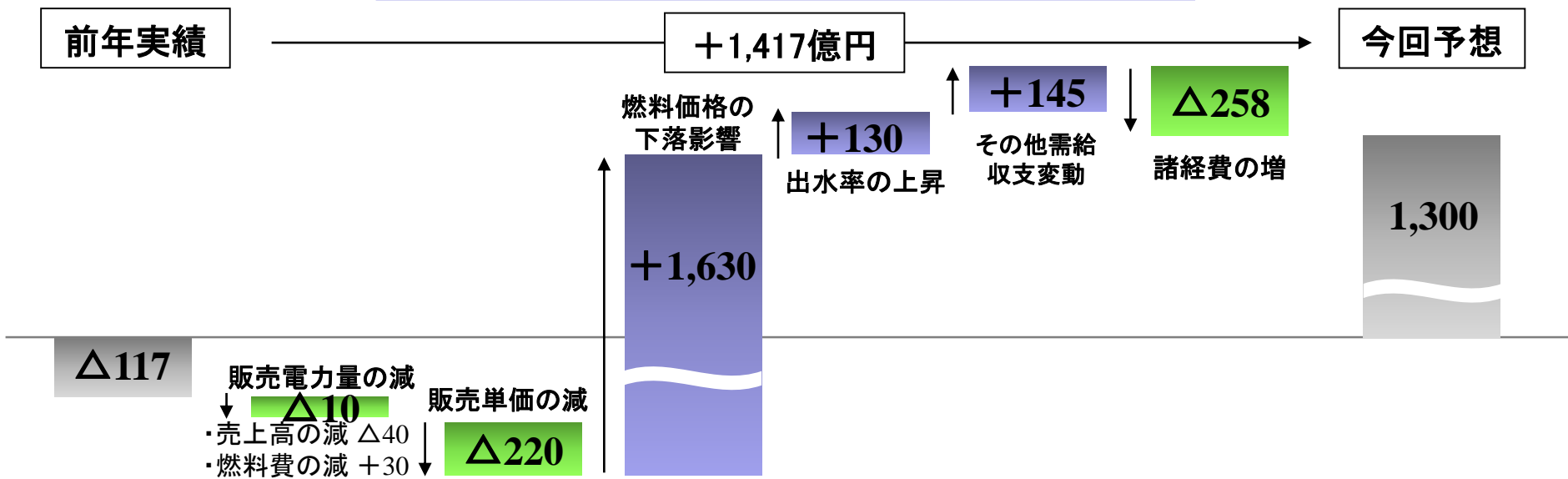
※2 附帯事業(ガス事業、燃料販売事業、蒸気供給事業の一部)を含む。関西電力電気事業を含まない。

参考資料

2015年度 第2四半期累計期間業績予想の増減説明(個別)

(単位: 億円)	2015-2Q (予想)	2014-2Q (実績)	増減	増減説明
売上高	14,900	15,048	△148	<ul style="list-style-type: none"> ・販売電力量の減 △40 ・販売単価の減 △220
経常損益	1,300	△117	+1,417	<ul style="list-style-type: none"> ・販売電力量の減 △10 ・販売単価の減 △220 ・燃料価格の下落影響 +1,630 ・出水率の上昇 +130 ・その他需給収支変動 +145 ・諸経費の増 △258
四半期純損益	900	△41	+941	

経常損益の変動要因(対前年度同期)



各事業における販売状況等

		2014-1Q累計	2015-1Q累計	2015 (見通し)
総合 エネルギー	ガス・重油販売量 (LNG換算)	16万トン	13万トン	76万トン

		2015年3月末	2015年6月末	2016年3月末 (見通し)
情報通信	FTTHサービス	152.8万件	154.5万件	156.6万件

ご質問・お問い合わせ等は、下記までお願いします。

担 当： I Rチーム 菊岡、川崎、田中

電話番号： 06－7501－0315

050－7104－1818（菊岡）

050－7104－1812（川崎）

050－7104－1781（田中）

F A X： 06－6441－0569

e－mail： kikuoka.masafumi@b2.*****.co.jp（菊岡）

kawasaki.katsuhiko@b4.*****.co.jp（川崎）

tanaka.haruki@c3.*****.co.jp（田中）

「*****」には「kepco」と記入してください。

本資料に記載されている当社の業績予想および将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果となる可能性もあることをご承知おき下さい。